

資料3

**産業振興に関する自由意見ヒアリング結果**

- ①なまず特産品販売会 ②東埼玉テクノポリス青年部会
- ③工専工業会幹事会 ④成人式実行委員会
- ⑤社会教育委員会 ⑥子育てネットワーク
- ⑦シニア元気塾（アンケート実施中）

自身が携わる事業や日頃の仕事を通じて感じている課題は？（①～③）

- ✓ 人材集め
- ✓ 研究開発・生産性向上への投資
- ✓ 農地転用のハードルの高さ
- ✓ 女性進出の為の整備
- ✓ 協力業者の不足(部品製作、配線作業、現地工事等)
- ✓ 社内修繕関係の依頼先の不足(雨漏り、水回りのトラブルなど発生頻度の低いトラブルが発生した場合、依頼できる会社を一から探さなければならない)
- ✓ 自社の企業PR、製品のPR不足
- ✓ 人材の確保や販路の拡大に苦戦している。
- ✓ 社員の高齢化も進んでおり、高齢者の雇用条件、若手の確保、育成
- ✓ 景気が上向きを見せる昨今ではあるが、当社の関わる業界でも消費税の増税や2020年問題と言った先行き不安を抱えている。
- ✓ ネット等の新たな商流の整備が必要と感じている。
- ✓ 人手（技術職）の確保
- ✓ 若い世代の技術職、職人職離れ
- ✓ 新規工場の取得の難しさ
- ✓ 人材育成、人材獲得の難しさ
- ✓ 人材不足
- ✓ 土地、工業用地の不足
- ✓ 人、企業ネットワーク構築の難しさ
- ✓ デジタル化が進んでおり、紙が使われなくなっている。その時代にあわせて、事業内容や会社の構造を柔軟に変化させること

日頃の仕事あるいは将来の就職に対して感じている課題は？（④）

- ✓ 仕事の内容と給与が釣り合っているか。
- ✓ 吉川駅まで通勤の便（バス路線）
- ✓ 特にない

### 資料3

産業界と教育界の連携を図るにあたり、どんな内容の活動があったらよいと思いますか？（⑤）

- ✓ 学校での出前事業
- ✓ 地域の企業の方が講師となる学習を、各教科の学習に組み入れてもらう
- ✓ 具体的な作業(職場)の体験

子育てや仕事（職場の理解）、買い物等、日常生活で感じている課題は？（⑥）

- ✓ 子どもの学校行事を優先させてもらえる（理解が得られる）職場だとありがたい。子育てしながら働きやすい場所が欲しい。
- ✓ 子どもが病気のとくに休みやすくなるとうい。急な休みや長い休みなどがあるので、休みやすい体制の職場だと助かる。
- ✓ 小さい子どもがいると働けない。病気にかかった時に休めない、長期連休の時に休めないなどがあると、保育所に入れたとしても働けない。
- ✓ 以前は介護職として働いていた。復帰したいと思ったとき、子どもを保育所に預けられなかった。施設に子どもと一緒に生活できる場所があったらよいと思った。現在は子どもが寝ている間、3～5時間、工場の夜勤の仕事をしている。
- ✓ 0歳までは子どもと一緒にいたいけど、0歳から保育園に入らないと、途中入所は難しいという現実もある。仕事をどうするか、考えてしまう。
- ✓ 病児保育の数が少なく、利用できない。
- ✓ 託児所付きの職場が欲しい。
- ✓ 保育所入所時の慣らし保育時期（2週間～1ヶ月程度）は、2～4時間しか預かってもらえず、仕事も早退できず、困った。
- ✓ 子どもが幼稚園に行っている時間帯の仕事がしたい
- ✓ 子どもが幼稚園に入ったら働きたいが、延長で預ける料金が高いと、何のために働いているかわからなくなってしまいそうで心配。
- ✓ 長期休みの間のみでも学童利用ができるとよい。利用したい人がいつでも全員利用できるようにしてほしい。
- ✓ 子育て支援センターの利用は未就学児のみ。小学生の兄弟がいると、夏休み等は利用できなくなってしまう。
- ✓ 家から歩いて行ける距離に日用品の買い物ができる店が欲しい
- ✓ バスの本数が少なく、不便。特に土日や夜。バスが使える範囲も限られている。
- ✓ 買い物する場所に赤ちゃんを遊ばせるスペースが欲しい。買い物する間、少しでもそこで預かってもらえると助かるし、買い物もしやすくなる。飲食店でも、個室でハイハイできたり、おもちゃがあったりすると、外食のハードルが下がる
- ✓ ベビーカーでの買い物が大変。バリアフリーを推進してほしい。
- ✓ 働いていなくても、子どもを短時間預けられる場が欲しい。

### 資料3

- ✓ 用水の橋に歩道がないところがあり、危ない。

どんな施策(支援)があるとよいと思いますか？(①～⑤共通)

- ✓ 市内・近隣の高校・大学への就職説明セミナーを学校にて開催。数社でプレゼン、展示。
- ✓ 生産性向上への投資により働き方改革を実現した企業への地方税（固定資産税）等の減免
- ✓ 新規ではなく、既存工業団地拡張の話を優先すべき。拡張を決めた企業への固定資産減免もしくは建屋・設備への補助
- ✓ テクノポリス全体での保育所整備とその運営への支援として保育士への給料等援助
- ✓ 産業フェアなどで対会社向けの企業紹介はできないか
- ✓ 吉川市内の企業の事業と実績がまとまっている資料をHP上などで公開できないか
- ✓ 産業を通じたシティプロモーション
- ✓ 市と市内事業者との協働イベントまたは市民参加型のイベント開催の推進
- ✓ 農業、商業、工業に関わる事業者の交流の場
- ✓ ワークライフバランス、人材マッチングの推進
- ✓ IT系に疎く、大学や研究機関などとのコネクションがないため、新しいコネクションを構築する場を提供して頂く支援が望ましい
- ✓ 研究開発や人材確保への援助
- ✓ 吉川の南側に住んでいる人たちが、テクノポリスに職場を求めてきやすい施策があるとよい
- ✓ 工業用地の情報提供
- ✓ 土地を売りたい、買いたいマッチング
- ✓ 働きやすいまちづくり
- ✓ 市内の小規模事業者の経営力強化を図り、廃業に歯止めをかける
- ✓ 県、金融機関、土業、支援機関と連携し、個別企業の経営力向上、販売促進等を支援
- ✓ 吉川で就職する人への住宅手当
- ✓ 女性向け、ママ向けの就職案内、企業紹介（例えば、平日昼間の仕事）
- ✓ 企業に対し、子育て中の社員の理解の促進（早退・休暇を取りにくい雰囲気改善）
- ✓ 病後児保育の枠の拡大、保育所だけが増えても困る。
- ✓ 市が補助して、託児所・保育所付きの職場を作る。
- ✓ 延長保育の料金の補助
- ✓ 公的なサポートの拡充、幅広い年齢の子どもが集まれる施設
- ✓ バス路線の充実（運行範囲、運行時間）
- ✓ 子育て世帯にどんな支援があるかの周知

### 資料3

#### 吉川市の産業振興に関する自由意見（①～⑤共通）

- ✓ 産業振興とは少し離れるかもしれないが、東埼玉テクノポリス近くに高速道路 IC がいないため、市街で大型トラックをよく見る。その割に、市内の道路幅が狭いように感じる。歩行者、自転車とぶつかりそうな場面も見受けられる。
- ✓ 道幅の拡張、立体道路のような高速道路から直結した道路などの検討は可能だろうか。
- ✓ 他の市と比べ、道路・歩道の整備がまだ足りていないように感じる。また、水道管やガス管の工事などで、道路が凸凹になり、車で走っていても、不安が残る。
- ✓ 産業振興計画にて可能であれば、吉川市にある企業の品質を行政で指導してもよいかと思う。働きやすい企業の認定などをいただけるように各企業でも新たな取り組みをすれば、活性化にもつながると考える。
- ✓ 産業振興条例に期待している。
- ✓ 急ぎでないが、重要な案件に対して相談できる人や場所があるとよい。
- ✓ (働く人の立場で)交通の便は重要。新しい橋をかけて道路の利便性を向上させたり、市内のバスの本数を増やしたりしてほしい。
- ✓ 川の水をきれいにして、川を活用してほしい。
- ✓ 駅周辺を人が集まりやすいゾーンに整備する。バス路線等を含め、人の流れは駅から生まれる。商業施設は栄町付近であり、ほかのエリアからは車の利用が必須。駅周辺に商業施設が集まれば、バス路線もあるため、市内のどこからでも利用しやすく、通勤時にも立ち寄りやすい。
- ✓ 越谷の阿波踊りのように駅前を全て封鎖して、駅前で八坂祭りの神輿を披露し、市外からのお客も引き込む。これをきっかけに吉川の魅力を発信し、知ってもらい、知名度を上げることが、産業の振興にもつながると思う。
- ✓ 駅前に農産物の直売所を設ける。駐車場も整備し、利用しやすい形とする。
- ✓ 駅前に市が主導して商業ビルを作る。現在の駅前サービスセンターや図書館は場所がわかりにくい。行政施設も商業ビル内に移し、規模も拡大することで、車ではなくバスで集まれる公民館、図書館として活用できる。
- ✓ 働きたいけど働けないママがたくさんいる。短時間で働ける、小さい子どものいるママの働きやすい仕事が増えたらいいと思う。働きたいけど働けない→経済的に余裕がない→イライラする→子どもにあたる、という悪影響をよく聞く。
- ✓ 子どもの遊べる場所を増やし、子育てしやすい吉川に。さらに託児所付きの職場など、子育てしながら働ける場所も増えると、もっと発展すると思う。
- ✓ 魅力的な商品が増えると、市民も市内での消費に協力ができる。魅力的な商品開発の促進を進めてほしい。